

澤田 壽朗 氏



◇生年月日 大正15年1月2日

(令和4年1月28日逝去)

《主な功績》

本市上小泉ご出身の澤田氏は、自衛隊、コンピューター販売会社の経営を経て、宮崎進策市長の急逝を受けて昭和61年2月に実施された市長選挙に当選し、第6代滑川市長に就任されました。

市長就任後は、選挙時に掲げた「高度情報化、高速交通化、国際化、少子高齢化時代に適応できるまちづくり」の公約のもと、ほたるいかに観光の早朝海上観光化や「ほたるいかにミュージアム・タラソピア」の整備、アメリカ合衆国イリノイ州シャンバーグ市との姉妹都市提携の締結、福祉系高等教育機関の誘致、安田・本江工業団地の造成による企業誘致などをはじめ、現在の本市の礎となる数多くの施策・事業に取り組みられました。

なかでも、「特に未来を支える子どもたちの育成を重視したい」との思いのもとに進められた、平成5年の滑川中学校のインテリジェントスクール化や平成13年の早月中学校のインテリジェント・エコスクール化は、情報化の急速な進展が見られはじめた当時において、先進的な取り組みとの評価を受けました。

【最終学歴】

昭和20年 陸軍士官学校第58期卒

【主な経歴】

昭和21年 富山県教育民生部世話課 勤務
昭和23年 富山地方鉄道株式会社 入社
昭和26年 警察予備隊総隊学校第一部 入校
昭和35年 米国留学（アメリカ合衆国ケンタッキー州フォートノックス 米陸軍機甲学校）
昭和45年 一等陸佐
昭和52年 陸将補 富士学校機甲科教育部長
昭和54年 陸上自衛隊 退官
日本ユービーエム株式会社創立 取締役社長
昭和60年 株式会社北陸システムブレイン創立 取締役社長
昭和61年 2月 第6代滑川市長に就任（平成14年2月まで4期16年）
平成14年 勲四等旭日小綬章

【主な公職歴】

昭和61年 富山地区広域圏事務組合副理事長
平成 4年 全国市長会理事
平成 5年 富山県国民健康保険団体連合会副理事長
平成 6年 富山県市町村消防補償組合理事長